

# いのちの言の葉2013

富山県教育委員会平成25年度いのちの教育総合支援事業

## 「育ちゆく体とわたし」

富山市立西田地方小学校

平成25年11月13日実施

### 【授業の概要】

- 1, 大人と子ども、男性と女性の違い
- 2, 体の見えない部分の変化
- 3, 命の始まり(卵子と精子)
- 4, 命の誕生
- 5, 思いやりのある接し方

### 【いのちの先生】

種部 恭子先生

・産婦人科医

(お父さん、お母さんへ)

10年間育ててくれたお母さん、お父さんありがとう。ぼくをうんでくれるのに大変だったんだね。今日の「いのちのじゅぎょう」でよくわかりました。うんでくれてありがとう。これからは成長していくけど、よろしくおねがいします。



(お父さん、お母さんより)

〇〇が生まれてもう10年…。生まれたばかりの赤ちゃんの頃は、ほんとうに小さかったなあと、お母さんも「いのちの授業」を聞いて思い出しました。これからも一緒に生活しながら〇〇の成長をそばで見守りたいと思います。心配なことやわからないことがあったら、お父さん、お母さんや周りの人に相談してください。いつも応援しています。



(お母さんより)

質問については、今はどう説明してよいのかわからず…。中学生になってから、また聞いてください。こんな風に頼りなく、まだまだ未熟な母ですが、お母さんは、あたり前のことだけど、〇〇を産んだ時にお母さんになりました。お母さんも”母11才”です。お父さんも。この11年の間、ひいおばあちゃんやじいちゃん、ばあちゃん、幼稚園や学校の先生、地域の方やたくさんの先輩ママさん達にアドバイスをもらったり、話を聞いてもらったりして、いつも助けられてきました。親子とも、たくさんの人に見守られて、2,856gの赤ちゃんだった〇〇も、いつのまにかこんなに大きくなりました。最近では、〇〇が学校のことや友達のこと、まん画の話、好きな洋服の話など色々なことを話してくれる時がとても幸せな時間です。困ったことがあった時、嫌なことがあった時もなんでも言ってね。これからも、よろしくおねがいします。

(お母さんへ)

今日、私はこの学習をして、いろいろなことを学びました。赤ちゃんの出方や子宮の話も聞きました。昨年よりもなんとなくよく分かったかなと思います。せいしとらんしのことや、私が生まれた時は何グラムだったのか、また教えてください。私がなにかこまった時は、たくさんいろいろなことを教えて下さい。